

## バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	日本植物学会第80回大会
演題名	カニクサ造精器形成に対する植物ホルモンの影響
発表者	○朝比奈雅志、秋本駿※、菊地康太※、柴田恭美、横田孝雄（植物生理学研究室）※；本学の大学院生、卒研生
内容	カニクサ ( <i>Lygodium japonicum</i> ) の造精器は、胞子をGA4 メチルエステルによって処理することにより、その原糸体上に誘導される。我々はこれまでに、GA4 メチルエステルによる造精器誘導が、プログステロン類によって強く阻害されることを見出している。本研究は、光学顕微鏡及び走査型電子顕微鏡を用いて、カニクサの造精器形成に対する植物ホルモンの効果を詳細に解析することを目的として行った。以上の研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業による支援を受けて導入された低真空SEM等を活用し、行ったものである。
関連画像	 会場となった沖縄コンベンションセンター